

右に示し度向、事業に依る剰余金は何れが、中川村
天満、パンフレット出版、書籍の取次、選挙による利益金である。この事業は財政
やる。

収

向、鈴木悦次郎、基本的な集入に於つてみるものから意見を述べたい。

向、高橋正司、従来会は完納ではないか。

答、鈴木悦次郎、税金は納入は全体的に完全なものである。

向、天野武雄、連席せる組合に對する罰則はどうか、長岡その他の解体は会計から未だの
だと思ふがこれに對する規程はどうか。

答、鈴木悦次郎、規程上は第二系第一項による。

向、大野武雄、現在の行法ではどうしてでもや、行ないたいか。

答、鈴木悦次郎、現在までは連席せる組合に對しては単体を命じて来たが、今後はどう云
ふことではいかぬ。

免、天満、切手制度をより徹底化させること。

向、市川雀村、同盟費を納入しない組合の連席は難し困難であるか、その他の事情が、

答、鈴木悦次郎、活動上の等の弊害はあり、大分にあるものもあるが、由緒があれは、
別個の取扱方もあるが一旦納めて請求すれば済む様にした。

免、近藤元治、金に未完納の原由は種々あるが、フランクの波に押されて組合への入
金から組合への納入が悪くなることも考へられるが教育部の積極的活動を怠る。

向、市川雀村、会計確立に關する本部案を示されたい。

答、山三、昨年度大会での決定を示す。

向、市川雀村、会計報告は二ヶ月に一度位は出来るか。

(3)

鈴木悦次郎

鈴木悦次郎、二ヶ月に一度位は駐場の関係(特殊事情によつてむづかしい所が多いであ
らう。但し、三ヶ月毎に自ら出来るだらう。
討論を打切り、前掲決議を可決す。

激性者救援に關する決議
中央委員会は今三回全口大会に於て決定せられたる無産階級解放運動激性者の救援会設
設の具体案を決定し、聯合会或は各組合はこの実行のために努力すべし。

協同組合運動に關する決議

第四回大会は今三回中央委員会(昭和八年七月二十六日)決定の協同組合運動に關する
決議を承認し、その実現のために中央委員会、聯合会及び組合に於て左記の項目を実行す
ることを要求す。

1、中央委員会は協同組合運動の具体案を決定すべし

2、協同組合運動の智識の普及、

3、消費組合の発展のために購買組合の設置、

4、消費組合購買組合の共同購入の実施のための委員会を各地方に設置すること。

5、その他、

向、伊藤伸太郎、社会大衆党の農村協同組合運動に對して本部は信頼し得るか、
答、鈴木悦次郎、社大党のそれは支持団体と協力してやることになつてゐるので早晩全
とも関係を持つ様になるだらう。全党の協同組合運動に對する理想は別として如何なる方
法を以てこの基礎を作るかが問題である。所謂超克激性性のものか、全党及社大党を中心と
してのそれであるから、であるが、全党としては社大党と協力して行く方針が、と思ふ